2026年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年８月８日

上場会社名　　日本プラスト株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　7291　　ＵＲＬ　https://www.n-plast.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）時田　孝志
問合せ先責任者　（役職名）執行役員　経営企画本部長　（氏名）青木　智彦　　ＴＥＬ　0544-58-9080
配当支払開始予定日　　ー
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有（動画配信を予定しております）

（百万円未満切捨て）

１．2026年３月期第１四半期の連結業績（2025年４月１日～2025年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期第１四半期	29,292	△0.5	679	70.0	451	△28.5	520	18.1
2025年３月期第１四半期	29,444	3.0	399	2.5	631	49.3	440	50.5

（注）包括利益　2026年３月期第１四半期　△1,204百万円（ー%）　2025年３月期第１四半期　1,925百万円（43.7%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年３月期第１四半期	27.48	ー
2025年３月期第１四半期	23.26	ー

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年３月期第１四半期	80,425	33,188	41.3
2025年３月期	83,707	34,538	41.3

（参考）自己資本　2026年３月期第１四半期　33,188百万円　2025年３月期　34,538百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年３月期	ー	7.50	ー	7.50	15.00
2026年３月期	ー				
2026年３月期（予想）		10.00	ー	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年３月期の連結業績予想（2025年４月１日～2026年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	113,000	△6.3	2,400	△13.4	1,600	△20.3	1,300	ー	68.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料Ｐ．８「２．四半期連結財務諸表及び主な注記（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：無
④　修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年３月期１Ｑ	19,410,000株	2025年３月期	19,410,000株
②　期末自己株式数	2026年３月期１Ｑ	477,576株	2025年３月期	477,576株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年３月期１Ｑ	18,932,424株	2025年３月期１Ｑ	18,933,311株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料Ｐ．３「１．経営成績等の概況　（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 10

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第１四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、中国での日系自動車メーカーの販売苦戦の継続、米国の関税措置やそれに伴う自動車の生産体制の見直し及び世界経済への影響等、依然として先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の中、当第１四半期連結累計期間における売上高は、北米における増収はあるものの、それ以外のセグメントでの減収等により前年同期比0.5%減の29,292百万円と概ね前年同期並みとなりました。損益面では、北米における増収影響、合理化による収益改善等により営業利益は、前年同期比70.0%増の679百万円、経常利益は、外貨建債権や海外連結子会社に対する貸付金の期末為替レートの評価による為替差損の計上等を受け前年同期比28.5%減の451百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は投資有価証券売却益の計上等により前年同期比18.1%増の520百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①　日本

国内の売上高は、販売価格改定及び新車効果による増収はあるものの、得意先の減産影響等により概ね前年同期並みの10,252百万円と前年同期に比べ7百万円（△0.1%）の減収となりました。セグメント利益は、販売価格改定の効果による利益率の改善、合理化による収益改善はあるものの、減収影響、賃金上昇、取引先からの値上げ要請に応じた仕入価格の改定等により48百万円と前年同期に比べ12百万円（△21.3%）の減益となりました。

②　北米

北米の売上高は、自動運転対応部品であるＨＯＤハンドルの増加、新車効果及び金型売上の増加等により16,006百万円と前年同期に比べ1,491百万円（10.3%）の増収となりました。セグメント利益は、賃金上昇はあるものの、増収影響及び合理化による収益改善等により551百万円と前年同期に比べ409百万円（286.9%）の増益となりました。なお、2025年３月より、米国拠点においてメキシコ拠点から輸入する部品等が米国の関税措置の影響を受けております。販売価格転嫁の交渉等、影響を最小化すべくさまざまな対応を行っていきます。

③　中国

中国の売上高は、日系自動車メーカーの販売苦戦の影響等により2,163百万円と前年同期に比べ1,388百万円（△39.1%）の減収となりました。セグメント損失は、合理化、前期の人員体制の見直し等による収益改善はあるものの、想定を上回る減収等により148百万円（前年同期は121百万円のセグメント損失）となりました。

④　東南アジア

東南アジアの売上高は、得意先の減産影響等により869百万円と前年同期に比べ248百万円（△22.2%）の減収となりました。セグメント利益は、合理化による収益改善等はあるものの、減収影響及び利益率の高い車種の生産が減少したこと等により150百万円と前年同期に比べ264百万円（△63.7%）の減益となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における資産合計は、80,425百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,282百万円減少しました。これは有形固定資産の減少1,845百万円及び原材料及び貯蔵品の減少1,029百万円が主な要因であります。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における負債合計は、47,236百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,932百万円減少しました。これは支払手形及び買掛金の減少1,698百万円が主な要因であります。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産合計は、33,188百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,349百万円減少しました。これは為替換算調整勘定の減少1,664百万円、利益剰余金の増加374百万円が主な要因であります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年３月期通期の連結業績予想につきましては、現時点においては2025年５月９日に公表の業績予想値より変更はございません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,943	14,225
受取手形及び売掛金	14,550	15,835
製品	1,857	1,419
仕掛品	1,051	1,018
原材料及び貯蔵品	12,828	11,798
その他	2,788	2,559
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	48,015	46,853
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,525	8,916
機械装置及び運搬具（純額）	10,183	9,563
工具、器具及び備品（純額）	3,400	3,204
土地	3,596	3,544
その他（純額）	3,013	2,646
有形固定資産合計	29,719	27,874
無形固定資産		
その他	355	313
無形固定資産合計	355	313
投資その他の資産		
投資有価証券	3,510	3,341
繰延税金資産	99	84
その他	2,351	2,295
貸倒引当金	△344	△338
投資その他の資産合計	5,617	5,383
固定資産合計	35,692	33,571
資産合計	83,707	80,425

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年６月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,764	9,065
短期借入金	16,448	15,904
１年内返済予定の長期借入金	2,709	2,842
未払法人税等	191	129
賞与引当金	1,417	461
役員賞与引当金	30	6
製品保証引当金	2,031	1,962
その他	5,644	6,478
流動負債合計	39,237	36,850
固定負債		
長期借入金	5,299	5,917
繰延税金負債	1,660	1,627
退職給付に係る負債	1,857	1,829
役員株式給付引当金	150	92
製品保証引当金	81	76
その他	883	842
固定負債合計	9,932	10,386
負債合計	49,169	47,236
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,206	3,206
資本剰余金	5,213	5,213
利益剰余金	18,579	18,954
自己株式	△234	△234
株主資本合計	26,765	27,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,659	1,604
為替換算調整勘定	5,635	3,970
退職給付に係る調整累計額	478	473
その他の包括利益累計額合計	7,773	6,048
純資産合計	34,538	33,188
負債純資産合計	83,707	80,425

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）
売上高	29,444	29,292
売上原価	26,748	26,383
売上総利益	2,696	2,908
販売費及び一般管理費	2,297	2,229
営業利益	399	679
営業外収益		
受取利息	34	23
受取配当金	37	43
投資不動産賃貸料	16	16
持分法による投資利益	0	1
為替差益	348	－
固定資産売却益	－	32
その他	25	19
営業外収益合計	462	136
営業外費用		
支払利息	217	215
為替差損	－	133
その他	13	15
営業外費用合計	231	364
経常利益	631	451
特別利益		
投資有価証券売却益	－	109
特別利益合計	－	109
税金等調整前四半期純利益	631	560
法人税等	190	40
四半期純利益	440	520
親会社株主に帰属する四半期純利益	440	520

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）
四半期純利益	440	520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	121	△55
為替換算調整勘定	1,366	△1,664
退職給付に係る調整額	△3	△4
その他の包括利益合計	1,484	△1,724
四半期包括利益	1,925	△1,204
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,925	△1,204

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

税金費用の計算

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　2024年４月１日　至　2024年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	10,260	14,515	3,551	1,117	29,444
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,470	8	257	2,640	4,377
計	11,730	14,524	3,809	3,758	33,822
セグメント利益又はセグメント損失（△）	60	142	△121	415	497

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	497
セグメント間取引消去	△91
その他の調整	△6
四半期連結損益計算書の営業利益	399

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　2025年４月１日　至　2025年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	10,252	16,006	2,163	869	29,292
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,080	2	180	2,448	3,711
計	11,333	16,009	2,343	3,317	33,003
セグメント利益又はセグメント損失（△）	48	551	△148	150	601

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	601
セグメント間取引消去	76
その他の調整	1
四半期連結損益計算書の営業利益	679

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)
当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 (自　2024年４月１日 至　2024年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　2025年４月１日 至　2025年６月30日)
減価償却費	1,245百万円	1,135百万円